

科目ナンバリング	P-PUB01 8M120 LJ90				
授業科目名 <英訳>	創薬医学特論 Special Lecture for Drug Discovery	担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 特定教授 早乙女 周子		
配当学年	専門職	単位数	1	開講年度・開講期	2025・後期不定
曜時限	その他	授業形態	講義（対面授業科目）	使用言語	日本語
<b>[授業の概要・目的]</b>					
<p>現在の創薬は、従来の低分子医薬品の他、抗体、核酸医薬などモダリティが多様となってきた。また、薬物送達技術やAIによる創薬など、創薬に関する基盤技術も発展してきている。更に、製薬企業のみならず、ベンチャー企業も革新的医薬品の創出に貢献している。これらの創薬研究を行っている製薬企業やベンチャー、またベンチャーに投資を行うベンチャーキャピタルから講師を招聘し、実例を交えて講義を行う。このことにより、最先端の創薬活動に関して理解をすることができる。</p>					
<b>[到達目標]</b>					
<p>創薬事例を学ぶことにより、創薬戦略、研究開発、ビジネスモデルを理解することができる。創薬基盤技術とその応用について理解することができる。</p>					
<b>[授業計画と内容]</b>					
<p>第1回 10月3日 5限（MIC棟1階セミナー室） ガイダンス / 創薬の基礎  第2回 10月10日 5限（MIC棟1階セミナー室） エーザイの創薬  第3回 10月24日 5限（MIC棟1階セミナー室） 感染症治療薬の開発  第4回 11月13日 5限（MIC1階セミナー室） 創薬ベンチャーの創出  第5回 11月20日 5限（MIC1階セミナー室） AI創薬  第6回 11月27日 5限（MIC1階セミナー室） 第一三共の創薬  第7回 調整中</p> <p>* 外部講師の都合により日程変更の可能性有</p>					
<b>[履修要件]</b>					
<p>MPH: 選択  医療ビジネス・イノベーション概論を受講していることが望ましい。</p>					
<b>[成績評価の方法・観点]</b>					
<p>平常点（講義中の質問、講義内容の理解度、講義に対する積極性）、課題の内容により総合的に評価する。  成績評点の種別：素点評価</p>					
----- 創薬医学特論(2)へ続く -----					

創薬医学特論(2)

**[教科書]**

使用しない

**[参考書等]**

(参考書)

**[授業外学修(予習・復習)等]**

適宜予習、復習を求める。

**(その他(オフィスアワー等))**

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。